

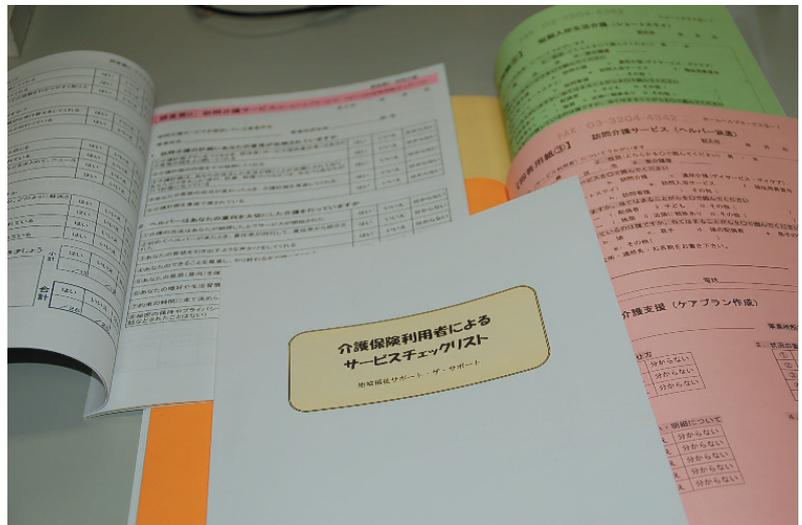
## 介護保険利用者によるサービスチェックリストの完成！

介護保険検証のための基礎調査を行う過程では、身近にちょっとしたことを相談できる先や、福祉サービスを選ぶための信頼できる情報を求めている高齢者が多いことがわかりました。そこで生活クラブ運動グループ福祉協議会のもとに「地域福祉サポート・ザ・サポート」を設置して、地域に市民の相談機能づくりに関心のある人と共に相談員を養成する講習会を開き、相談拠点の立ち上げサポートをしてきました。一方で、福祉サービスの情報についての研究も行ってきました。その中では、利用者が信頼できる事業所情報とは、使った人の感想であるとの結論に達し、サービスチェックリストづくりを進めることとなりました。

この「サービスチェックリスト」は利用者の皆さんが項目に沿って事業者をチェックすることで利用者自らが事業者を評価するものを作りたと思って検討を重ねてきたものです。ご利用のサービスの種類のチェックシートに沿ってチェックしていただくことで、あなたが事業所に求めていることを明確にし、事業者との話し合いに生かしていく事ができます。同時に、それをデータとして回収する

ことで、将来的には利用者のニーズに応じたサービス提供事業所を選択できるしくみにしていきたいと考えています。

希望者には無料でこの「サービスチェックリスト」をお分けしています。このチェックシートを使ってみたいと思われる方、また、利用者の視点で事業者を評価し、その情報を大勢の利用者が役立てることの出来るしくみ作りのために生かしたいとお考えの方は、ひと・まち社までお問い合わせください。



サービス毎に色分けされたサービスチェックシート

### ひと・まち社第6回総会を開催します

特定活動法人として再スタートして5年、生活クラブ運動グループのメンバーと共に今後のシンクタンク機能のあり方について討議してきました。「市民力としてのシンクタンク構想答申案」に基づき、2007年度はひと・まち社の事業活動を整理する年度とします。

第三者評価事業については東京都福祉サービス第三者評価認定機関であるひと・まち社の独自事業として継続を図ることが有効と考え、ひと・まち社は第三者評価事業を中心とする福祉活動に特化したNPOとしてこれまでの活動を整理し、活動を継続するものとします。

自治・分権部門の事業については運動グループ内のシンクタンクとも重なり合う事業活動の分野とな

ります。これからの市民主権に基づく市民社会をめざして、新たなシンクタンクとして力を結集して事業展開を図る方がより有効と考え、ひと・まち社の自治・分権分野の事業については新たに立ち上げるシンクタンクの事業に統合することを基本とします。今年度は移行期間として、NPO支援等の活動については継続しますが、基本的には今年度で活動を終了する方向で活動の整理をはかります。

#### ひと・まち社第6回総会

日時：2007年3月23日(金) 18:30～20:30

会場：ASKビル4階 東京ネット第2会議室

#### 編集後記

3月3日に高次脳機能障害の支援を目的としたNPO法人の設立総会が行われました。名称は“NPO法人VIVID(ヴィヴィ)”。ひと・まち社の理事数名も関わっています。4月から同じフロアで活動を始めます。